

## 2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	FRP 合成構造設計指針小委員会		主 査 名：松本幸大 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：五十田博 主 査 名：蜷川利彦
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>軽量・高強度な新構造材料である繊維強化樹脂 (FRP) 材料を用いた建築合成構造を設計する際に必要な、設計法について検討し、構造設計者等が FRP 材料を用いた構造要素の設計が可能となるような刊行物『繊維強化プラスチック (FRP) 合成構造設計指針(案)』を執筆・出版し、講習会を通して公表することを目的とする。</p> <p>2020年度：『繊維強化プラスチック (FRP) 合成構造設計指針(案)』の編纂・推敲</p> <p>2021年度：『繊維強化プラスチック (FRP) 合成構造設計指針(案)』の推敲および講習会開催準備</p>		
委 員 構 成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：松本幸大 (豊橋技術科学大学) 幹事：米丸啓介 (清水建設) 委員：有山伸之 (大成建設)、岡崎智仁 (竹中工務店)、緒方誠二郎 (鹿島建設)、金久保利之 (筑波大学)、小宮 巖 (福井ファイバーテック)、蔡 高創 (熊本大学)、高橋 治 (東京理科大学)、立石寧俊 (新都市ハウジング協会)、西田賢二 (モリマーマテックス)、萩尾浩也 (大林組)、福元敏之 (鹿島建設)、松井孝洋 (東レ)、持田泰秀 (立命館大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2021 年度予算	66,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価	
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画		
大会研究集会	1. PD：合成構造の構造性能評価法の現状と課題 『構造部門 (sccs) パネルディスカッション資料：同上』	参加者数 96 名
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築構造への適用を視野に入れた設計標準化の方針・設計法を『繊維強化プラスチック (FRP) 合成構造設計指針(案)』として編纂・推敲を進めたが、進捗は当初の計画より遅れた。 2. 最新の FRP 材料の建築への適用に関する話題提供を行い、設計上の問題点や有効利用できる用途の可能性について情報共有を行った。	
委員会活動の問題点・課題	1. 社会情勢の変化により、十分な執筆計画・議論を行うことができなかったことから、活動・議論の形態を改めるとともに、当初計画に沿うよう活動を進める。	